

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	総合的な情報システムの確立	施策No	15-06	部課名	管理部 情報システム課	課長名	松崎保昌	内線	2150
関連部課名	総務企画部 区民生活部 福祉部 健康部 子育て支援部 収入役室 選挙管理事務局								
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]							
	政策	目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進[15]							
目的	<p>住記・税などの基幹システムや保健福祉、国民健康保険などの業務系システムを適正に整備・運用し、区民の利便性の向上と業務の効率化を図る。</p> <p>職員が内部事務を行っていくうえで、必要な情報を効果的に扱えるよう、パソコンの職員一人一台体制の維持やシステムの充実を行い、職員の効率的な事務執行に資する。</p>								
指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明		
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)			
	業務系システム数	37	37	37	34	36			
	情報系システム数	5	5	5	8	8			
	常勤職員のパソコン配備率(%)	74.9	78.9	100	100	100	必要とする職員に対し一人一台体制を確立する		
	インターネット等利用の施設予約件数	6,990	16,805	20,140	22,000	26000			
現状と課題 (指標分析)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在34の基幹システム、業務系システムが稼動しており、ハードウェアの寿命が概ね5年となっている。平成19年5月にこれらのシステムの今後の方針を定めた情報システム更新計画を策定した。計画では、基幹システムについてハードウェアの更新を行う予定となっており、その際には業務に支障を来さぬよう十分に試験を実施し、安定したシステム運用を確保する必要がある。 ・平成19年度にパソコンの職員一人一台体制を実現したが、仕事の進め方の変化にあわせて台数の増加など、より充実させるとともに情報系システムの改善を図る必要がある。具体的には、職員グループウェア、財務会計、文書管理、人事給与システムの個別の課題解決および各システムの情報連携の構築を行う必要がある。 								
今後の方向性	<p>[平成19年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度、平成19年度に34のシステムが契約期間を終了する。システムの更新に関しては、区の業務とシステムの整合性や、システム運用の職員負担などを十分に検討し、更新計画を策定していく。その他のシステムについても契約終了時期を見据え、計画を具体化していく。 ・職員の職務能力向上を図っていく上で、情報のツールであるパソコンは重要な役割を果たす。そのため、現在の配置基準を見直し、必要な職員全てにパソコンを配置する。現在の計画では、常勤職員1,275台、非常勤職員等215台、財務会計等123台、総数1,613台を配置する予定である。 <p>[平成20年度以降]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度に策定した情報システム更新計画に基づき、システムの更新を行う。システムの更新に際しては、十分な試験期間を設けると共に、厳格な進捗管理によりシステム障害などを起こさぬよう対応する。 ・情報系システムにおいて情報連携の仕組みや情報共有の機能を充実させ、職員に一人一台配置されているパソコンを最大限活用できる環境を構築し、業務効率の向上を図る。 								

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
B	B	業務系システムでは、住民記録、税、福祉、国民健康保険、介護保険などをシステム化しており、区民の利便性の向上や業務の効率化を図っている。情報系システムでは、内部事務ツール、情報ツール、文書・資料作成ツールとして職員の職務執行能力の向上を図っている。そのため、優先度は高い。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
電子計算システム（運用管理費）	02-04-01	510,743	516,430	A	A	現行のシステムは必要不可欠なため優先度は高い。
自動交付システム	02-04-02	(1,404)	(1,404)	B	B	窓口の混雑緩和、事務の軽減につながっているため必要性は高い。
住民基本台帳ネットワークシステム	02-04-03	18,252 (8,071)	18,132 (7,951)	C	C	現状の規模で実施する。
OA機器管理費	02-04-04	12,868	14,373	B	B	職員の業務効率を向上させるためには、パソコンの適正な管理が必要である。
施設予約システム	02-04-05	(9,708)	(31,586)	A	A	ネット予約が大きな割合を占めているため、優先度は高い。
テレビ電話行政相談システム	02-04-06	320	320	C	C	現状の規模で実施する。
公共施設ブロードバンドネットワークの構築	02-04-07	28,519	28,770	B	B	施設間の通信回線は必要不可欠である。
インターネットデータセンターの活用	02-04-08	45,183	45,183	B	B	ウィルス対策や外部からの攻撃に対して高い効果をあげている。
総合行政ネットワーク（LGWAN）	02-04-09	6,019	5,994	C	C	現状の規模で実施する。
住民基本台帳カード多目的利用システムの導入	02-04-10	18,452	18,452	C	C	現状の規模で実施する。
電子マネー	02-04-11	3,150	4,148	C	C	現行機器が使用可能な期間は継続する。
電子申請・電子調達システムの構築	02-04-12	8,454	8,496	B	B	業者登録、電子申請、電子入札を行っているため必要性は高い。
荒川区地域ポータルサイト	02-04-13	14,237	14,634	B	B	生活情報、緊急情報を発信しているポータルサイトであり必要性は高い。
IT推進協議会	02-04-14	0	0	B	B	区とともにポータルサイトの運営を行っているため必要性は高い。
システム外部評価	02-04-15	(14,963)	0	D	D	事業の内容を見直す。
電子情報システム更新	02-04-16	0	82,703	A	A	適正なシステム更新を行う必要があるため優先度は高い。
合 計		658,126	749,684			